

# 平成23年度リハビリテーション従事者研修会 ベーシックコース開催要領

- 1) 目的：病院や施設から提供されるリハビリテーション情報提供書等を活用し、関係機関と連携がとれるリハビリテーション従事者を育成する。
- 2) 方針：①初心者にもわかりやすい基礎コース  
②今日からすぐに使える実技  
③顔なじみの講師（地域リハビリ協力病院・施設、地域リハビリ支援センター）
- 3) 対象者：在宅や施設、病院・診療所等で実際に利用者様のリハビリテーションに従事されている方（看護職、介護職、運動指導員、生活指導員、生活相談員、セラピスト、ケアマネ等）
- 4) 内容：2日間（4部）コース（各48名）

## 11月11日（金） 第1部 10:00～12:00

### 「すぐに使える関節可動域（ROM）練習①」 10:10～12:00（110分）

<講義> ROM訓練、ストレッチの基礎知識

疾患別にみたROM訓練の注意点、生活上の工夫など（症例紹介）

<実技> 可動域訓練、ストレッチにおける注意点（骨格標本、上肢下肢体幹）

ベッド、車いすにおけるポジショニングのポイント

## 11月11日（金） 第2部 13:00～16:00

### 「展示介護福祉機器紹介」 13:00～13:15（15分）

### 「地域リハビリテーション」 13:15～14:00（45分）

<講義> 地域リハビリテーションの概念

リハビリテーション情報提供書と活用方法、連携の取り方、事例検討

### 「すぐに使える筋力練習」 14:00～16:00（120分）

<講義> 筋力・筋持久力トレーニングの基礎知識、疾患別にみた運動時の注意点

アセスメント、運動機能向上、生活上の工夫など（症例紹介）

<実技> 高齢者向けの筋力訓練、転倒予防体操

ウォームアップ、クールダウン、バイタルチェック

12月9日（金） 第1部 10:00～12:00

「すぐに使える福祉用具（自助具）」 10:00～11:00（60分）

- <講義>福祉用具の基礎知識、自助具、疾患別注意点や工夫など
- <実技>自助具の作り方、使い方

「すぐに使える住環境調整」 11:00～12:00（60分）

- <講義>住環境整備の意義、高齢者、障害者の住環境基礎知識  
疾患別にみた住環境調整の注意点、福祉用具、住宅改修上の工夫など

12月9日（金） 第2部 13:00～16:00

「展示介護機器紹介」 13:00～13:15（15分）

「すぐに使えるトランスファーテクニック」 13:20～16:00（160分）

- <講義>移動・移乗の基礎知識、疾患別にみた移動移乗介助法の注意点  
生活上の工夫など、生活リハビリテーションの観点から（症例紹介）
- <実技>移動・移乗介助手技

【日程、会場、講師】

【ベーシックコース】

開催日 会場	第1部(10:00～12:00) ROM 練習講師		第2部(13:00～16:00) 地域リハ・筋力練習講師	
11/11（金）  綾部市 中央公民館	渡辺病院 PT 高橋あけみ	綾部市立病院 PT 谷口あけみ	綾部市立病院 PT 小幡知良	京都協立病院 PT
	舞鶴赤十字病院	京都協立病院 PT	舞鶴赤十字病院	福知山市民病院
	中丹東リハ支援センタ PT 小幡彰一	中丹西リハ支援センタ PT 田和靖成	中丹東リハ支援センタ PT 小幡彰一	中丹西リハ支援センタ PT 田和靖成
	京都府リハセン OT 田中	京都府リハセン PT	京都府リハセン OT 田中	京都府リハセン PT

開催日 会場	第3部(10:00～12:00) 福祉用具・住環境調整講師		第4部(13:00～16:00) トランスファー講師	
12/9（金）  綾部市 中央公民館	京都協立病院 OT 今井昌之	舞鶴医療センター OT 森岡良太	綾部ルネス病院 PT 松本綾香	京都協立病院 OT 今井昌之
			舞鶴赤十字病院	福知山市民病院
			中丹東リハ支援センタ PT 小幡彰一	中丹西リハ支援センタ PT 田和靖成
			京都府リハセン OT 田中	京都府リハセン PT

舞病リ第25号  
平成23年9月28日

各施設長様

中丹東地域リハビリテーション支援センター長  
(公印省略)  
中丹西地域リハビリテーション支援センター長  
(公印省略)

### 平成23年度リハビリテーション従事者研修会の開催について

上記研修会について、本年度も別添開催要領のとおり開催します。  
つきましては、貴施設において受講希望者がある場合は、下記によりお申し込みください。  
なお、希望者が定員を上回る場合は、当方で一施設における受講者数や、受講動機などを参考に受講者を決定させていただきますので、御了承願います。

#### 記

- 1 提出書類 別紙申込書
- 2 締め切り 10月17日(月)(必着)
- 3 申込先 中丹東地域リハビリテーション支援センター 担当
- 4 申込み方法 別紙申込書に必要事項を記入の上、FAXにてお申し込みください。
- 5 受講決定 受講の可否については、10月21日までに当所から通知します。

担	中丹東リハビリテーション支援センター 担当 小幡
当	TEL/FAX : 0773-75-2094 e-mail : obata@chutan-rh.jp

# 平成23年度リハビリテーション従事者研修会 FAX申込書

10月17日 ㄨ切

送信先: 中丹東地域リハビリテーション支援センター(FAX 0773-75-2094)

担当 小幡 行

送信日: 平成23年 月 日

所属名:

事業所種別(○をつけて下さい)

( 居宅介護支援事業所 訪問看護 訪問介護 通所介護 訪問リハビリ 通所リハビリ  
介護老人福祉施設 介護老人保健施設 介護療養型医療施設 訪問入浴  
その他( ) )

担当者:

連絡先(受講可否の通知先) TEL:

FAX:

【第1受講推薦者】 ※2日間(第1回～第4回)全課程を受講できる方

氏名: ( 経験年数: )

職種名: (看護職 介護職 ケアマネ その他 )

受講動機:

【第2受講推薦者】 ※2日間(第1回～第4回)全課程を受講できる方

氏名: ( 経験年数: )

職種名: (看護職 介護職 ケアマネ その他 )

受講動機:

※受講の可否については10月21日までに当所から通知します